

7月定例会

1. 日時 7月24日(日) 15:30~17:00
2. 場所 厚崎公民館
3. 司会 山田
4. 出席者 9名
5. 議題
 - (1) ADRの進捗状況と 今後のスケジュール 報告(竹原)
 - (2) 県主催「放射線による健康影響に関する意見交換会」お知らせ(竹原)
 - (3) 「みふじ幼稚園」除染報告

6. 議事

- (1) ADRの進捗状況と 今後のスケジュール 報告(竹原)
 - ① 本日 「ADR説明会」(於 厚崎公民館)が開催された
 - ② 今後のADR説明会 開催予定

「那須町」)

7地区に分けて開催予定

- ・伊王野・芦野地区 8月2日(土) 16:00~(伊王野公民館)
- ・黒田原 地区 9月21日 (文化センター)
- ・室野井・田代地区 9月中頃 (田代小で検討中)
- ・大島地区 10月頃 (大島小で検討中)
- ・池田・湯本・大沢地区 10月頃 (高原公民館で検討中)
- ・逃室・夕狩地区 11月頃 (朝日小で検討中)
- ・高久・田中地区 11月頃 (高久小で検討中)

「那須塩原市」

- ・ハロープラザ 8月23日(土) 午後1時~3時
- ・いきいきふれあいセンター

8月30日(土) 午後1時~3時

- ・厚崎公民館 8月31日(日) 午後1時~3時

※ お子さん連れ ok 保育担当者 います

.

「大田原市」

- ・東地区公民館 9月6日() 午後1時半~3時半
- ・東地区公民館 9月21日(日) 午後1時半~3時半

※ 住んでいる町・市・地域が違っても、ご都合のつく説明会に出席できます。

(2) 県主催「放射線による健康影響に関する意見交換会」お知らせ（竹原）

昨年行われた県の有識者会議によるシンポジウムに対して、質問時間が十分に確保されていないなどさまざまな不満の声が上がり、砦として県に対して質問書も上げました。それに対する県の回答のひとつとして下記のような意見交換会が開かれます。

- ・舞台上で意見を述べるパネラー10人。
- ・傍聴者は申し込む。傍聴者との質疑応答はない。
- ・パネラーのひとりとして竹原が出席するので、皆さんの意見を聞きたい。
(このあと、しばらく意見交換)

放射線による健康影響に関する意見交換会

有識者や県民の皆様など、様々な意見をお持ちの方々による意見交換会を開催いたします。

1. 日時:平成26年8月24日(日) 13:00~16:00(開場 12:15~)

2. 開場:国際医療福祉大学 大田原キャンパス O棟 101 講義室(大田原市北金丸2600-1)

3. 意見交換のテーマ:被ばくの現状と健康リスク ~低線量被ばくでの健康影響~

4. 主催者:栃木県

後援:国際医療福祉大学放射線防災研究センター

5. 意見交換会出席者(敬省略)

司会:堀口 逸子(長崎大学 広報戦略本部准教授)

- ・ 鈴木 元(国際医療福祉大学クリニック院長)
- ・ 菊地 透(自治医科大学RIセンター管理主任者)
- ・ 清水 奈名子(宇都宮大学 国際学部准教授)
- ・ 杉浦 紳之(原子力安全研究協会 放射線環境影響研究所長)

- 富田 悟(除染情報プラザ 東京工業大学放射線総合センター助教)
- 竹内 明子(栃木県生活共同組合連合会 会長 理事)
- 竹原 亜生(那須希望の砦)
- 手塚 愛一郎(放射線による健康影響に関する学習会)
- 手塚 真子(那須塩原 放射能から子どもを守る会)
- 渡邊 勇人(栃木県 PTA 連合会 理事)

6. 傍聴定員:400 名

十分な意見交換の時間を確保するため、傍聴者との質疑応答は予定しておりません。
予めご了承ください。

7. 傍聴申込:電話、FAX、メールまたは専門フォームでお願いします。

- [申込用紙\(PDF:779KB\)](#)
- [専用入力フォーム\(外部サイトへリンク\)](#)

傍聴申込締切りは平成 26 年 8 月 20 日(水)となります。



PDF 形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Reader が必要です。Adobe Reader をお持ちでない方は、バナーのリンク先から無料ダウンロードしてください。

このページに関するお問い合わせ

健康増進課

〒320-8501 宇都宮市塙田 1-1-20 県庁舎本館 5 階

電話番号:028-623-3095

ファックス番号:028-623-3920

Email:kenko-zoshin@pref.tochigi.lg.jp

[ページの先頭へ戻る](#)

栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 県庁代表受付電話番号:028-623-2323

(3) 「みふじ幼稚園」除染報告

- ・計測2日、除染2日計4日で終了し、報告書を1部をみふじ幼稚園へ、1部を町へ持って行き、説明をしてくる。
- ・線量の高かったのは町が除染を行ったが、機械で行ったため、削り残された際の部分と、除染後、雨水などが貯まり再汚染下と考えられる場所。今回の除染により確実に下げられ、ほぼ0、1台になった。
- ・

以上

(記録 三楠 紀子)

※ 追記

上記でお知らせしたように、8月24日(日)に県主催の意見交換会が行われます。抛って、8月の定例会はお休みとします。傍聴申し込みがまとまってできるよう、申込締切20日までに、希望者を募るメールを流します。